

アレルギー疾患の特徴

小児において、アトピー性皮膚炎、気管支喘息、蕁麻疹、アレルギー性鼻炎、食物アレルギーなど、アレルギー疾患は頻りにみられます。これらはいくつか合併していたり、交替で発症することもあります。

痒みの強い湿疹

アトピー性
皮膚炎



アレルギー性
鼻炎



かゆいため手のひらで
鼻を上下にこする
(鼻こすり)



口や鼻を
上下左右にのぼす



目の下に
クマができる



鼻をこするために
鼻の先にできる横じわ



痒みの強い赤い腫れ

蕁麻疹

咳、くしゃみ、
鼻づまり
などがおきる



食物
アレルギー



気管支喘息

呼吸のつらい発作



痒みの強い
赤い腫れ



呼吸が
ゼイゼイする



お腹が痛くなったり、
吐き気がする